法令専攻建築士申請用　　（　2／3　）
責任ある立場での実務実績（様式５－法令）

氏名	白山　太郎
専門分野	

注意１．責任ある立場での代表的な業務を１枚に１件で、計３枚作成してください。(該当項目は■塗潰してください)
　　なお、専門分野表示をする場合は、その専門分野ごとに記入してください。
　２．この申請書は、記入前にコピーし、１プロジェクト毎に1枚記入してください。
　３．関連資格（検査員・評価員等）に関する証明は、別紙に添付してください。
　４．「建築基準適合判定資格者」は資格認定書の写しを添付することでこの書式は省略できます。

関連資格	□ 建築基準適合判定資格者　□ その他（　　）	
専攻対象	□ 行政機関の建築確認、法令の策定　□ 性能評価機関等業務等 ■ 民間確認検査機関業務　■ 住宅性能評価業務 □ 行政業務　□ 確認検査業務　□ 建設関連法令に関する専門家 □ 行政支援業務（建築工事紛争委員会委員、建築士審査会、建築審査会） □ 建築士会の建物相談（法令に関する）等の実績 □ 営繕部などでのﾌﾟﾛｼﾞｪｸﾄ等の発注業務	
担当期間	2003　年　10　月　～　2006　年　10　月	2　年　11ヶ月
担当業務の役割		

実務経歴内容

例

・〇〇市建築指導課係長

　建築確認審査業務（〇〇担当）　〇〇件/年　×　〇年

　「木造３階：〇〇〇件　＋　非木造：〇〇件」

・中間検査（建築基準法　第７条の3項）　　〇〇件/年　×　〇年

・〇〇民間確認期間

　建築基準検査員　〇〇〇件/年　の中間検査及び完了検査

　住宅性能評価　評価員　　〇〇件/年　の評価業務

・〇〇裁判所より民事調停員の任命を受ける

　1．第〇〇〇号の建築紛争調停を担当

　2．第〇〇〇号の建築紛争調停を担当

　3．第〇〇〇号の建築紛争調停を担当

※審査	※認定